ポラスグループ中央グリーン開発

東京・練馬で戸建分譲住宅販売

緊急事態宣言の中 順調に契約進む

新型コロナウイルスの影響に関係なく順調に契約が進んでいる戸建分譲住宅がある。ポラスグループの中央グリーン開発が東京・光が丘で手掛ける全23区画の分譲住宅地「東京5LDK@練馬光が丘」である。

……

昨年12月に販売を開始、6月末時点で18棟が契約済みで残り5棟になっている。契約月をみると、12月3組、1月1組、2月2組、3月5組、4月2組、5月2組、6月3組と、緊急事態宣言の発令に関係なく契約が進んでいる。

……

購入した理由として、全世帯全てが「間取りが良い」ことをあげている。

敷地は100㎡～120㎡で、限られた敷地で5LDKのプランを実現、1階の一部屋を在宅勤務・テレワークでの仕事場として活用できるようにして、各居室は大きくないが柔軟に対応できる5LDKである。

分譲地・住宅の準備が始まったのは1年半前で、新型コロナウイルスの影響がなかった時期だった。コンセプトとして働き方改革などから早く帰宅するお父さんの居場所がないことが背景にあった。

こうした背景からプランが作られ、新型コロナウイルスの影響でテレワークが加速し、4月、5月は問い合わせが増加するとともに緊急事態宣言中も予約により見学者が訪れた。集客はポラスグループの商圏ではない都内全域から来場している。

ポラスグループではGW前からHP上で物件ごとの予約状況を可視化しており、お客さんがゆっくり見学できる時間帯を予約できるようにしている。

物件概要

所在地＝東京都練馬区土支田4丁目760番11他。

交通＝都営大江戸線光が丘駅より徒歩24～25分、光が丘駅よりバス8分バス停より徒歩4分、東京メトロ有楽町線・東京メトロ副都心線地下鉄成増駅より徒歩25分、成増駅よりバス6分バス停より徒歩6分。

敷地面積＝100・00㎡～119・99㎡、建物面積＝91・22㎡～105・81㎡。

販売価格＝4980万円～6250万円。

1階居室の壁をガラスの可変仕切りにしている。シーンによって部屋を作り出せるようにして、テレワーク等ができるようにしている。

分譲住宅地「東京5LDK@練馬光が丘」の街なみ